病院 だより 令和6年8月号 第441号

診療科長のご挨拶

昭和大学病院 産婦人科 関沢 明彦

産婦人科は分娩などを管理する周産期領域、婦人科腫瘍領域、生殖医療領域、女性ヘルスケア領域からなります。周産期領域では、東京都の母体救命対応型総合周産期センター(スーパー総合周産期センター)として、東京都全体の妊産婦救急に責任を持つ立場で取り組んでいます。また、胎児の超音波検査や遺伝学的検査を駆使した出生前検査など、高度な医療を実践しています。また、ハイリスク妊娠の管理や無痛分娩にも対応しています。婦人科腫瘍の分野では子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんなどに対応しています。悪性腫瘍や良性腫瘍、骨盤臓器脱などに対してロボット手術を早期から導入し、都内大学病院では最も多くの手術を行う施設の一つで、腹腔鏡手術・ロボット手術などの低侵襲性の手術を通して患者さんに優しい、先端的な医療を提供しています。生殖医療領域では、合併症を持つ女性の体外受精・胚移植、着床前遺伝学的検査、がん生殖のための胚や卵子保存などを行っています。女性ヘルスケア領域では思春期や性分化の問題、更年期障害などの診療を行っています。どの分野も、当該分野の専門医が専門的な医療を行っています。



1982年 新潟県立高田高等学校卒業

1988年 昭和大学医学部卒業

1997年 Tufts-New England Medical Center 周產期遺伝学分野留学

2001 年 昭和大学医学部産婦人科学講座講師 2007 年 昭和大学医学部産婦人科学講座准教授

2013年 昭和大学医学部産婦人科学講座教授(現在に至る)

く今後の展望>

産婦人科は、月経発来期以降の月経などに関連する疾患、生殖医療、妊娠・出産、更年期疾患、婦人科がんや 骨盤臓器脱など、女性の一生涯の健康をサポートする役割を担っておいます。当科では各分野に、それぞれの領 域を専門とする医師が豊富に在籍し、専門的かつ先進的な医療を提供しています。

当院は東京都の母体救命対応型総合周産期センターとして指定を受けており、都内全域から母体の生命にかかわる事態と判断された妊産婦さんが搬送されてきます。また、当院では、ハイリスク妊娠を中心に年間 1200件の分娩を取り扱っています。妊娠・出産にあたっては、さまざまな合併症やトラブルが突如として起こり、急速に状態が変化することがあります。また、その他の領域でも緊急性の高い疾患があり、常にそれらに対応する備えが必要になります。当院では、夜間でも3名の産婦人科医が常駐し、さらに2名の産婦人科医が自宅待機する診療体制をとっています。また、新生児科や救急救命科、麻酔科などの診療科とも密に連携し、質の高い、安全性を担保した体制で日々の診療にあたっており、地域医療の要としての役割を果たしていきたいと考えております。



※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが 読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し:患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し: 医療関係者向け

<mark>緑色見出し</mark>:医師の配属・異動・退職について

今月は「1 年目 理学療法士」の木村 旭開 (きむら あきひろ) さんをご紹介いたします。



理学療法士

理学療法士を目指した理由を教えてください。

私は将来どんな仕事に就きたいか、18 歳なりに考え、目に見えて人のためになる仕事に就きたいと考えていました。それを両親へ伝えたところ、私が好きなスポーツに関連する分野もあり、私のなりたいような仕事である理学療法士のことを教えてくれました。また姉がお世話になったことがあり、どんな職業かわかっていたことも大きかったです。



現在、どのような業務をしていますか。

私は脳血管・整形外科疾患の患者さんを中心に診るチームに所属しています。同じ手術を行っていても患者さんごとに筋力、可動域、手術前後の経過、歩容が異なります。また知識、技術とも足りないため、自己学習を行い、上司と相談しながら患者さんに合わせたリハビリテーションを考え実践しています。

今後、どのような理学療法士を目指しますか。

昭和大学病院では様々な疾患を持った患者 さんが入院されています。現在私は脳血管疾 患、整形外科疾患の患者さんを中心に診てい ますが、既往に他の疾患を持った方も多くい らっしゃいます。そういう部分にも目を向け、 リスク管理を徹底することができ、どんな疾患 でも診ることができる知識と技術を持った理 学療法士を目指したいです。

お知らせ

8月12日(月・祝)の診療体制について

令和6年8月12日(月・祝)の外来診療は以下の通りとさせていただきます。 患者の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

対象日	診療状況		
	外来	救急外来	
令和6年8月12日(月·祝)	臨時診療 【内科系】・【小児科】 8:30~17:00	救急診療は 通常通り実施します。	

※臨時診療日は人員を縮小しているため、専門医による診療を提供できない可能性があることを予めご了承ください。

※臨時診療日は、休日加算および時間外選定療養費(注)(8,800円)を 徴収いたします。

(注)紹介状持参、当院かかりつけで予め来院指定の患者さんは時間 外選定療養費の徴収はありません。



七夕飾りつけのご報告

7月1日(月)から7月7日(日)にかけて 中央棟正面玄関並びに2階渡り廊下にて七夕 飾りを設置いたしました。

設置した笹には皆さんの願い事が書かれた 短冊が沢山飾られました。当院では今後も季 節に沿って飾りつけを行っていく予定です。 ご来院の際には是非ご覧ください。







昭和大学病院 ~中央棟正面玄関~

お知らせ

BLS 講習会を開催いたしました

7月 16日(火)から7月 29日(月)にかけて、BLS講習会を実施いたしました。本講習は心停止及び呼吸停止(窒息)患者の救命率を上げることを目的としております。

BLS 講習会では参加者は人形を使って、傷病者が目の前にいることを想定し、胸骨圧迫しながら大声で周囲に協力者を求め、119番通報と AED の依頼、AED の操作といった一連の流れを確認しました。

今回の講習を通じ、救命率を向上させるためには、救急車到 着までの救命活動において、周囲への協力要請や傷病者の脱衣 などを躊躇せず、直ちに心肺蘇生を実施することが最も重要で あると理解しました。今後も前職員を対象に受講を進めて参り ます。



Basic Life Support の略称 心停止または呼吸停止に対する

一次救命処置のこと

引用: NPO 法人 ACLS 協力







はたのだいがんサロン 開催のお知らせ

はたのだいがんサロンでは当院に通院 する患者さんおよびご家族を対象として 開催しております。

サロンでは毎回専門スタッフによるセ ミナーを30分ほど実施した後、後半は患 者さん及びご家族の情報交換の場として、 ご参加いただいた方々が自由にお話しい ただける歓談の機会を設けております。

似た境遇にいる方同士でお話しをして いただくことで、少しでも不安や悩みの軽 減につながればと考えております。

日時:2024年8月20日(火) 18時30分~20時00分

場所:昭和大学50周年記念館

2階会議室

参加費:無料

※当院通院中のがん患者さんとそのご家

族のみ参加可能です。

※原則事前申し込み制となっております。

お問い合わせ先

昭和大学病院 管理課

TEL: 03-3784-8515



こちらの QR コードより お申し込みいただけます。

昭和大学病院/主催

若い世代でがんになったあなたへ (※おおよそ40歳まてを想定しています)

こんなときどうしてる?"を

治療をしながら学 校、仕事に行ける 0?

聞いてみよう!

子供にはどう伝 えたらいいの?

AYA世代の医療やケア に精通した看護師と お話ができます

病気とどうつきあ えばいいの?

同じ世代の方と つながりたい!

参加無料



途中参加 途中退席OK!

はたのカ がんサ



日時: 2024年8月20日 (火曜日) 18時半~20時

場所:昭和大学50周年記念館 2階会議室 対象: 当院通院中のがん患者さんとご家族対象

申込方法 原則事前申し込み制

※QRコードまたはお電話でお申込みください

※事前申し込みをされていない方でも当日参加可能です

問い合わせ先 昭和大学病院

管理課 03-3784-8515



お知らせ

中央棟正面玄関の飾りつけを行いました

中央棟1階 ご支援紹介ブースにて、 季節の飾りつけを行いました。

今月のテーマは



です。

今後も季節に合わせて、飾りつけを変更予定です。 ご来院の際はぜひ、ご覧ください。



7月22日 暑気払いを行いました

令和6年7月22日(月)上條記念館にて昭和大学病院・昭和大学病院附属東病院の暑気払いを行いました。当日は各部署から参加者を招待し、相良博典昭和大学病院長からも日々の業務への労いの言葉がかけられ、今後もさらなる安心・安全な医療を提供していくための良いコミュニケーションの場となりました。





表彰や抽選も行われ大いに盛り上がりました



医師・看護師・コメディカル等の非常に多くの方々にご出席いただきました。「こういった場を設けることはやっぱり大切だね」などのお声をいただき、盛会のうちに終えることが出来ました。

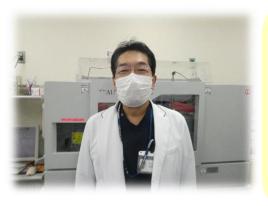


トピック

サンクス!グッドプラクティスパートナー(第52回)

当取り組みは、昭和大学病院・附属東病院において関係職種間での行動(臨床に関する事項)を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、チーム力を高めることで患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

管理課から臨床検査室へのありがとう!



臨床検査技師 中村 揚介さん

中村 揚介さんへ

病院内における医療機器の更新時の手続き では、分かりやすく機器の説明をしていただいています。また、いつも快く情報提供依頼 に対応していただいています。

【患者さんに与えた良い影響】

医療提供体制の拡充と円滑な病院運営につながっています。

岡崎 美幸さんへ

生理検査室で使用する医療機器に不具合が生じた際、生理検査室スタッフも含めいつも迅速に情報共有していただいています。故障内容や付随する経緯等の説明にも協力いただいております

【患者さんに与えた良い影響】

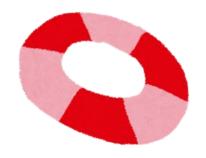
医療機器体制の円滑化につながっています。



臨床検査技師 岡崎 美幸さん



日頃よりチーム医療にご協力頂きありがとうございます。 今後とも、よろしくお願いいたします。





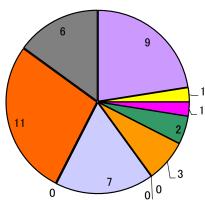






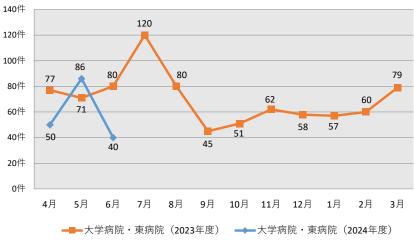
ご意見・ご要望	回答	回答 部署
妊娠中も手術中も先生のおかげで安心していられました。傷口の痛みはほとんどなく、最後までご丁寧にやってくださったのだと思います。その他関わってくださった皆様、手術は怖かったですが、お陰様で素敵な思い出となりました。術後出血した際も不安を解消するよう努めてくださりありがとうございました。ここで産んで心から良かったと思います。	患者様からのご意見を励みに今後も引き続き、患者様の安全を最優先として、最良の医療を提供できるよう産婦人科チームとして取り組みます。	産婦人科
自転車を止めるとこが少なくて困りました。 綺麗 に並べられているが、自転車置き場を広げてほしい。	ご不便をおかけして申し訳ございません。現在、駐輪場であった箇所は新型コロナウイルス感染症の影響により、発熱外来(プレハブ)を設置し利用できない状況です。正面玄関前の駐輪可能なエリア付近には自転車等の誘導のため警備スタッフが立哨しておりますので、駐輪できない場合はお声がけください。 なお、駐輪可能なエリアに駐輪ができない状況となりますと、エリアを拡大し最大限駐輪できるように対応しております。何卒よろしくお願いいたします。	無無調

2024年8月号掲載分 ご意見・ご要望の内訳 昭和大学病院 · 東病院総件数 40件



- ■態度・接遇
- □診療内容 □予約
- ■待ち時間
- ■食事 ■会計システム ■売店
- □環境(清掃・設備備品・エレベーター) □環境(駐車場)
- ■感謝

2023年度・2024年度ご意見・ご要望の推移





新規配属

【新規採用】2024年8月1日付

- ●感染症内科 森伸晃
- ●放射線科 金井貴宏

退職

2024年7月31日付

- ●糖尿病・代謝・内分泌内科 福井智康
- ●循環器内科 猪口孝一郎
- ●消化器内科 鶴岡ひかる



異動

【学外施設へ】2024年8月1日付

●呼吸器外科 栗岡辰典

【附属施設へ】2024年8月1日付

- ●感染症内科 詫間隆博(横浜市北部病院へ)
- ●産婦人科 中林裕貴(江東豊洲病院へ)
- ●放射線科 竹山信之(横浜市北部病院へ)
- ●産婦人科 清水文香(藤が丘病院へ)
- ●乳腺外科 松根佑典・楮佐古 花波(江東豊洲病院へ) 【学外施設から】2024年8月1日付
- ●産婦人科 中村裕貴
- ●呼吸器・アレルギー内科 佐藤奈緒【附属施設から】2024 年8月1日付
- ●小児循環器内科 立石彩 (横浜市北部病院から)
- ●小児科 吉田華栞(江東豊洲病院)

編集後記

放射線技術部 本寺 哲一

今年は梅雨が明けていないにもかかわらず、7月初旬から35℃を超える日が続き、例年よりも早く暑さを感じる夏となっています。地球温暖化とヒートアイランド現象の影響で、夏の東京の気温は約100年前に比べて2.1℃上昇しています。昨年8月の東京の最高気温の平均は34.3℃で過去最高を記録し、真夏日も31日間毎日続きました。今年の8月はどうなるのでしょうか。皆さまが猛暑を安全に過ごし、楽しい夏休みを迎えられることを願っております。



昭和大学病院



昭和大学病院附属東病院

発 行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院発行責任者 昭和大学病院長 相良 博典編集責任者 広報 委員長 山岸 昌一〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

TEL:03-3784-8000(代表)

昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・ 患者本位の医療
- ・ 高度医療の推進
- ・医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんと共にチーム医療を実践する。
- 特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、 質の高い医療を提供する。
- ・教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- 人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

<mark>黄色見出し</mark>:患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し:医療関係者向け

緑色見出し:医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員:大江 克憲、岡崎 靖子、佐々木 美代子、鷲見 賢司、富田 英、並木 美加子、蜂須賀 綾香、林 直輝、本寺 哲一、村上 秀友、山岸 昌一、山下 剛史、吉田 仁、渡邊 聡(50音順)